

国保税 1565円 増税やめよ

福山市は、5月19日の国民健康保険運営協議会で、今年度の保険税を一人平均1565円増税し、10万5333円とする方針を示しました。

3月議会で示した予算案より増税額を3204円低く抑えています。物価高が市民を苦しめるなか、増税は断じて許せません。

低所得者に負担増

国保税は、負担能力(収入)に応じて課税する「応能割」と、収入に関係なく一律の金額を課税する「応益割」が組み合わされています。

応能割は、収入に税率をかける「所得割」です。

応益割は、世帯の人数に一定の金額をかける「均等割」と世帯ごとの「平等割」です。

国は応能と応益の割合を50%対50%にすることをめざしています。福山市も20

18年度は54・15%だった応能割を今年度は50・10%に下げ、応益割は45・85%から49・90%に上げようとしています(基礎課税額)。

国保税改定案(基礎課税額)

		2021年度	2022年度
応能割	所得割	8.66%	7.57%
	均等割	24,960円	26,160円
応益割	平等割	19,200円	19,200円

均等割を1200円増額↑
家族の人数が増えるごとに負担増

協議会で日本共産党の高木たけし市議は「応益割の割合を上げれば、低所得世帯に負担をおわせるのではないかと追及しました。」

市保険年金課長は「所得割を下げ、平等割・均等割を上げると低所得者の負担が増える」と認め、「国保加入者の

収入が低いという構造的な課題があると認識している。国に財政支援を要望している」と答えました。

大幅な減税と負担能力に応じた税金のとり方を

国が責任を果たすべきなのは当然ですが、市も住民の負担を軽くするために最大限の努力をすべきです。

市の昨年度の国保会計は差引8億4501万円の赤字です。基金は2億6751万円に上り、今年度末の残高

見込でも19億7082万円もあります。これらを活用して、国保税を大幅に引き下げ、負担能力に応じた課税に

させることが必要です。

日本共産党市議団は引き続き、市民のみなさんと力をあわせ、議会論戦に力をつくします。

2021年度

政務活動費 収支報告

政務活動費は、議員一人あたり月13万円が支給され、市政に関する調査研究や市民のみなさんへの広報、意見を聞くために使用します。

日本共産党福山市議団の2021年度政務活動費の収支をご報告します。

おもに、「研修費」は行政課題について学ぶオンライン

議員研修、「資料購入費」は調査・研究のための専門書や新聞などの購読、「広報費」は

市議会だよりの印刷やホームページ管理、「広聴費」は介

護実態調査アンケートの印刷・郵送、「人件費」は常勤事務員の雇用、「事務所費」は

市役所控室で使用するコピー機や文具などに使用しました。

合計452万7807円を支出し、15万2193円を返還しました。

領収書の写しや研修報告書は、市役所3階の市政情報室や、市議会ホームページで閲覧できます。

「福山市議会 政務活動費」で検索してください。

科目	金額
1 調査研究費	0
2 研修費	15万7590円
3 資料作成費	0
4 資料購入費	56万8357円
5 広報費	132万9342円
6 広聴費	9万4272円
7 要請・陳情活動費	0
8 会議費	0
9 人件費	182万9091円
10 事務所費	54万9155円
合計	452万7807円

日本共産党 議員団ニュース

発行 日本共産党福山市議会議員団
福山市津之郷町津之郷 970-1



高木たけし
☎084-972-6830



河村ひろ子
☎084-965-6049



みよし剛史
☎090-1182-3973

6月議会日程

月	日	曜日	時間	内容
5月	27日	金	午前10時から	常任委員会
	30日	月		議会運営委員会(午前9時30分)
				本会議
6月	6日	月	午前10時から	議会運営委員会
	9日	木		本会議(一般質問)
	13日	月		常任委員会
	14日	火		議会運営委員会・本会議(午後1時)
	15日	水		
	16日	木		
	17日	金		
21日	火			

みなさんの願いを
市政に届けます!
傍聴にお越しく下さい!

